

別表3 排煙風量測定記録表（A4）\*注1)

測定年月日	測定機器 メーカー名			型式番号等		
1	排煙機系統(機器番号等)	排煙機銘板表示	排煙機の規定風量 最大防煙区画面積 $m^2 \times 1 \text{ or } 2 = m^3/\text{min}$			
2	排 煙 口					判 定
	階	室 名	排煙口面積 (m <sup>2</sup> )	測定風速 (m/s)*注2)	測定風量 (m <sup>3</sup> /min)	規定風量 (m <sup>3</sup> /min)
						指摘なし・要是正
						指摘なし・要是正
3	排 煙 機					判 定
	排煙機 (番号等)	煙排出口面積 (m <sup>2</sup> )	測定風速 (m/s)*注2)	測定風量 (m <sup>3</sup> /min)	規定風量 (m <sup>3</sup> /min)	指摘なし・要是正
4	直結エンジン (内燃エンジン) の有無	予備電源又は直結エンジン 切り替え				5 排煙系統図 (排煙機と排煙口の対応関係がわかる図を記入すること)
	有 · 無	指摘なし・要是正				

注1) 本記録表は、排煙機系統ごとに記入する。

注2) 「測定風速」欄には、原則として測定した箇所の平均風速を記入する。

注3) 自主点検等による排煙風量測定記録がある場合は、実施時期、測定方法、測定値等が適正であるか否かを判定すること。

別表3-2 排煙風量測定記録表（A4） 給気式（特殊な構造の排煙設備）

測定年月日	測定機器 メーカー名	型式番号等
1	給気送風機系統(機器番号等)	給気送風機銘板表示 給気送風機の性能(風量) m³/min

2	排 煙 口						判 定
	階	室 名	排煙口面積 (m²)	測定風速 (m/s)*注1)	測定風量 (m³/min)	規定風量 (m³/min)	
							指摘なし・要是正

3	給 気 送 風 機				判 定
	吸込口面積 (m²)	測定風速 (m/s)*注1)	測定風量 (m³/min)	規定風量 (m³/min)	
					指摘なし・要是正

4	直結エンジン(内燃エンジン)の有無	予備電源又は直結エンジン 切り替え
	有 • 無	指摘なし・要是正

5	排煙系統図 (給気送風機と排煙口の対応関係がわかる図を記入すること)
---	------------------------------------

注1) 「測定風速」欄には、原則として測定した箇所の平均風速を記入する。

注2) 自主点検等による排煙風量測定記録がある場合は、実施時期、測定方法、測定値等が適正であるか否かを判定すること。

別表3－3 排煙風量測定記録表（A4） 加圧式（加圧防排煙設備）

測定年月日	測定機器 メーカー名		型式番号等
1	給気送風機系統(機器番号等)	給気送風機銘板表示	給気送風機の性能(風量) m³/min

階	室 名	遮煙開口部・空気逃し口		算定式*注3)	遮煙開口部の高さ(m)	判 定
		空気逃し口の方式*注1)	測定排煙風速*注2 (m/s)			
2		1. 自然方式 <input type="checkbox"/>				指摘なし・要是正
		2. 機械方式 <input type="checkbox"/>				指摘なし・要是正
		3. 併用方式 <input type="checkbox"/>				指摘なし・要是正
		1. 自然方式 <input type="checkbox"/>				指摘なし・要是正
		2. 機械方式 <input type="checkbox"/>				指摘なし・要是正
		3. 併用方式 <input type="checkbox"/>				指摘なし・要是正

3	直結エンジン (内燃エンジン) の有無	予備電源又は直結エンジン 切り替え
	有 ・ 無	指摘なし・要是正

4	排煙系統図 (給気送風機と空気逃し口の対応関係がわかる図を記入すること)
---	--------------------------------------

- 注1) 「空気逃し口の方式」欄には、該当するチェックボックスに「レ」マークを入れる。
- 注2) 「測定排出風速」欄には、原則として測定した箇所の平均風速を記入する。
- 注3) 隣接室を区画する当該区画の仕様及び隣接室の仕様に応じて、規定排出風速Vの算定式を以下の①から③のいずれかを選択し、「算定式」欄に記入する。また、当該算定式により排出風速を算出し、「規定排出風速」欄に記入する。この場合において、Vは排出風速、Hは遮煙開口部の高さを表す。  
 ① $V = 2.7\sqrt{H}$  ② $V = 3.3\sqrt{H}$  ③ $V = 3.8\sqrt{H}$
- 注4) 自主点検等による風速測定記録がある場合は、実施時期、測定方法、測定値等が適正であるか否かを判定すること。

別表4 非常用の照明装置の照度測定表（A4）

測定年月日	測定機器 メーカー名		型式番号等	
光源の種類	最低照度の測定場所		最 低 照 度 (1x)	判 定
	階	部屋・廊下等		
白熱灯				指摘なし・要是正
蛍光灯				指摘なし・要是正
LEDランプ（自動検査機能なし）				指摘なし・要是正
LEDランプ（自動検査機能あり）				指摘なし・要是正
その他（　　）				指摘なし・要是正

(別紙)

階別	測定場所	測定位置 <sup>*注1</sup>	光源の種類 <sup>*注2</sup>	照度(1x) <sup>*注3</sup>	照度(1x)
					指摘なし・要是正

注1) 「測定位置」欄には、「出入口付近」、「右壁中央付近」のように明記する。

注2) 「光源の種類」欄には、白熱灯、蛍光灯、LEDランプ（自動検査機能なし）、LEDランプ（自動検査機能あり）、他の別及び電池内蔵のものにあっては、（内）と付す。

注3) 「照度」欄には、自動検査機能を有していない場合は、照度の値(1x)を記入し、自動検査機能を有するものにあっては、「-」を記入する。